

取扱説明書

保証書別添付

日立電気掃除機

型式

シーブイ ピーディー

CV-PD8



このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この掃除機は家庭用、屋内用です。業務用や掃除以外の目的、および屋外ではご使用にならないでください。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→(P.4、5)をお読みいただき、正しくご使用ください。

マイページ(日立の家電品お客様サポート)への登録をおすすめします。

コードを読み込むとホームページからさまざまなサービスがご利用いただけます。

※読み取れない場合<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

- 家電品の登録・管理 ※マイページへの会員登録が必要です(無料)
- お役立ち情報
- パーツショップ送料特典
- お知らせ



日立の家電品
お客様サポート

- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。
- 「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、マイページ(日立の家電品お客様サポート)をご覧ください。

HITACHI

Inspire the Next

もくじ

ご使用前に

各部のなまえと組み立てかた	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	6

使いかた

操作部と表示部	6
運転スイッチ	6
本体のランプ	7
運転のしかた	8
お掃除のしかた	9
パワーヘッド	9
すき間用吸口	10
あると便利な別売り吸口	11

お掃除が終わったら

あとかたづけ	12
電源コードの巻き取りかた	12
収納のしかた	12
ごみの捨てかた	13
パックフィルターの取り出しかた	13
交換用パックフィルターについて	13
パックフィルターの取り付けかた	14
お手入れのしかた	15
本体・標準付属品・付属応用部品のお手入れ	15
フィルターのお手入れ	15
パワーヘッドのお手入れ	16

こんなときは

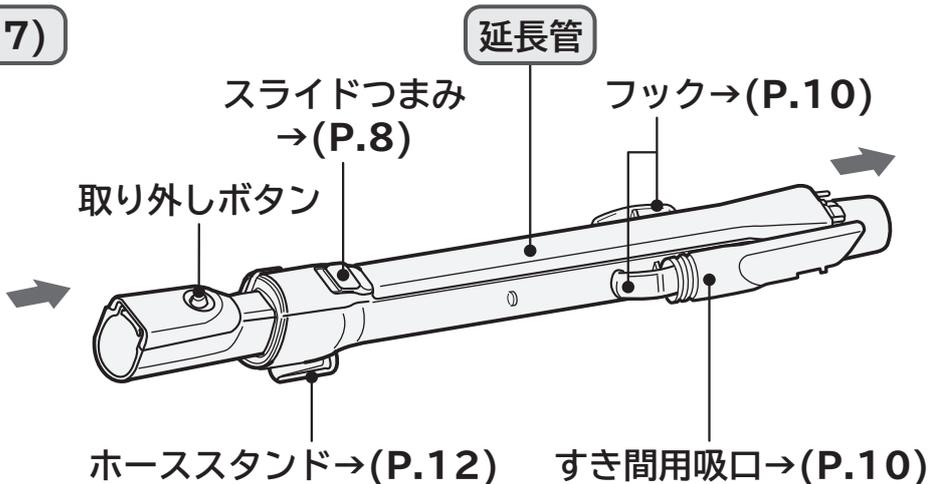
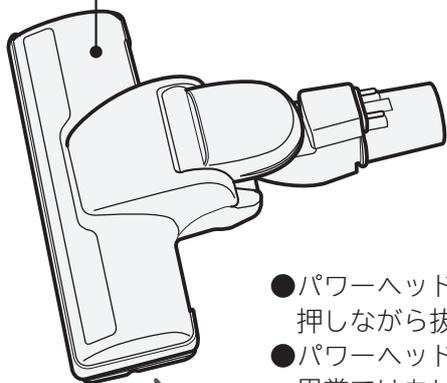
お困りのとき	18
保証とアフターサービス	21
別売り部品	22
仕様	24



3-Q0261-8 B

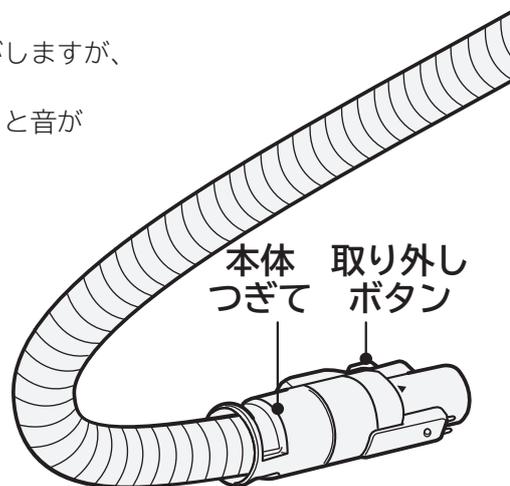
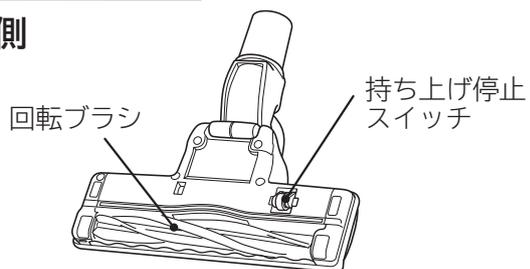
各部のなまえと組み立てかた

パワーヘッド→(P.9、10、16、17)



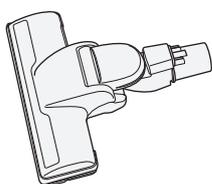
- パワーヘッド、延長管を外すときは、取り外しボタンを押しながら抜いてください。
- パワーヘッドを振ると、構造上、カラカラと音がしますが、異常ではありません。
- パワーヘッド、延長管の取り付けの際、「カチッ」と音がしないことがありますが、異常ではありません。

裏側

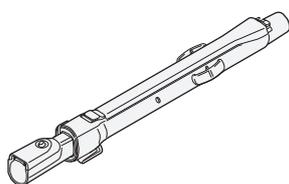


標準付属品

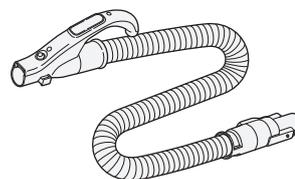
パワーヘッド (1個)
(パワフルヘッド D-AP33)



延長管 (1本)
(ワンタッチズームパイプ)



ホース (1本)

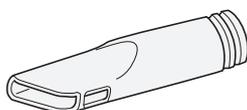


付属応用部品

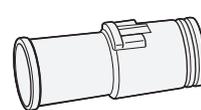
サットハンドル (1個)



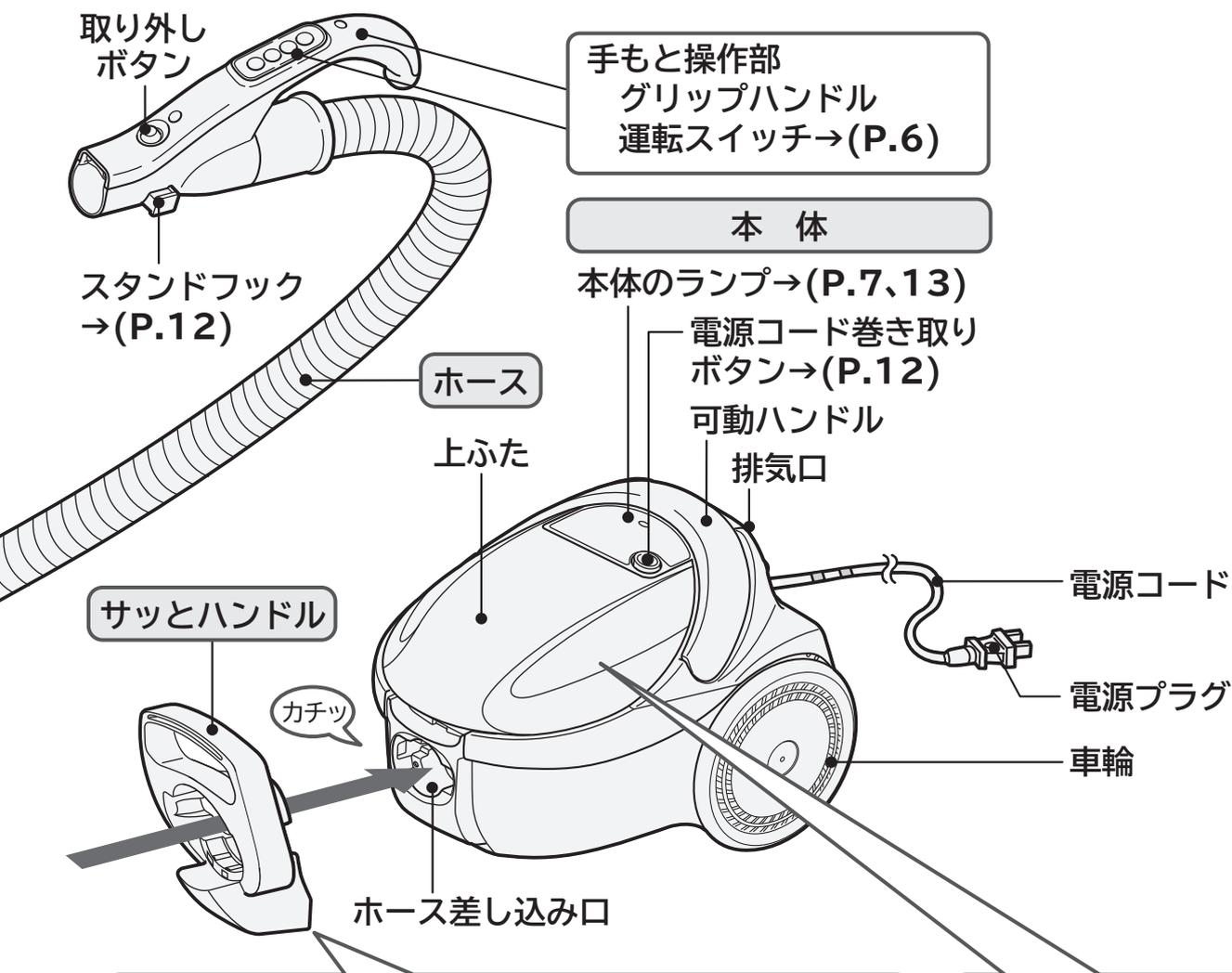
すき間用吸口 (1個)
→(P.10)



別売り部品接続用アタッチメント
(1個) →(P.11)



標準付属品と付属応用部品は、個別にお買い求めいただけます。お買い上げの販売店にご相談ください。
→(P.21、23)

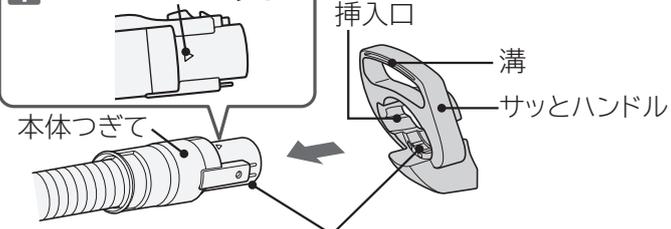


サットとハンドルの取り付けかた

掃除機を立てた状態で持ち運ぶときに便利です。

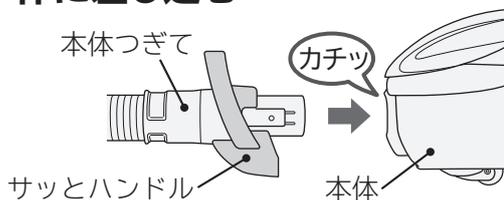
1 サットとハンドルを本体つぎてに取り付ける

1 △マークを上にする

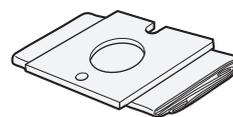


2 溝のある方向から、挿入口下側にそわせて差し込む

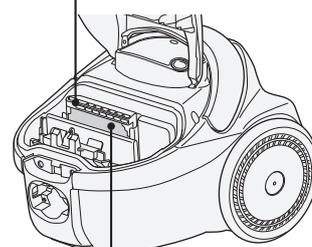
2 サットとハンドルを取り付けた本体つぎてを本体に差し込む



パックフィルター (GP-110F) → (P.13、14、22)



フィルター枠



フィルター
(抗菌加工)

パックフィルターを交換する際は、日立純正(CV-型用)パックフィルターをお買い求めください。→(P.13、22)

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかなますのでご了承ください。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

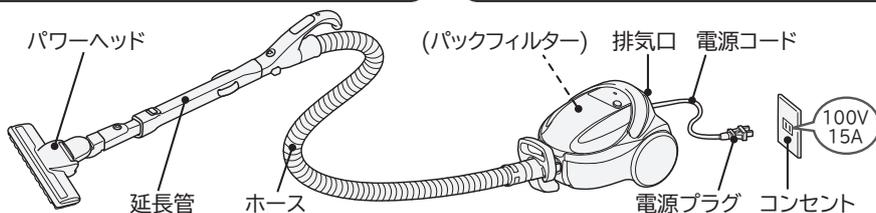
注意 この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明

「警告や注意を促す」内容のものです。

してはいけない「禁止」内容のものです。

必ず実行していただく「指示」内容のものです。



警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

- ・スイッチを押しても、運転しない
- ・電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・運転中、時々止まる
- ・運転中、異常な音が出る
- ・本体が変形したり、異常に熱い
- ・ホースが破れている
- ・こげくさい“におい”がする
- ・その他の異常がある

発煙・発火・感電のおそれがあります。すぐに「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

コンセント・電源プラグ・電源コード

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る
- 電源コードを傷つけない
 - 傷つけ・加工・無理な曲げ・束ね・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない
- 傷んだ電源コード・電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
- 電源コードを回転ブラシに巻き込まない
- ぬれた手で抜き差ししない

火災・感電の原因となります。

パワーヘッド(吸込口)

回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない
けがの原因となります。
特にお子さまにはご注意ください。

そのほか

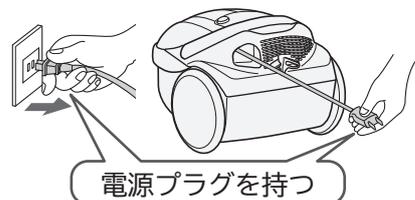
- 引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない〔灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、可燃性ガス(スプレー)、たばこの吸い殻など〕
- 先端が尖ったものを吸わせない(押しピン、針、つまようじ、ヘアピンなど)
- じゅうたん洗浄剤などの泡状のものを吸わせない
- 改造はしない。分解したり修理をしない
- 屋外で使用しない
- 水洗いをしたり風呂場で使用しない(水洗いできる部品は除く)
爆発・火災・感電・けがの原因となります。

⚠ 注意

コンセント・電源プラグ・電源コード



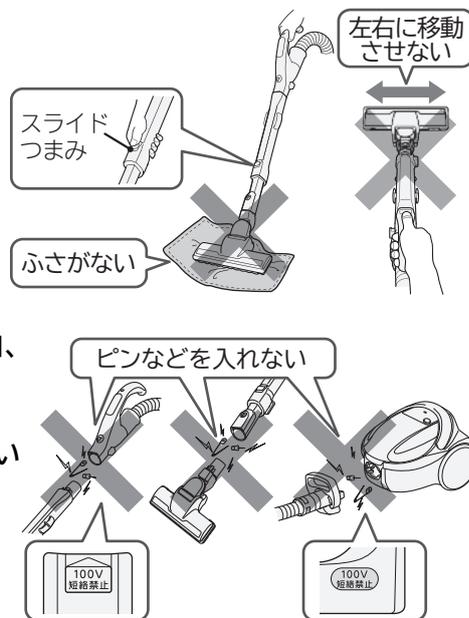
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・発火の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
- 本体を移動するときは、電源コードを無理に引っ張らない
電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火することがあります。
- 電源コードを巻き取るときは電源プラグを持ち、最後まで巻き取る
電源プラグが当たってけがをすることがあります。
運転終了直後は、電源プラグの刃先が熱くなることがあり、やけどのおそれがあります。
電源コードが最後まで巻き取られていないと、電源プラグで床を傷つけたり、けがをすることがあります。
- 電源コードは、水平に引き出す
上方向に引き出すと、本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。



パワーヘッド(吸込口)・ホース・延長管



- 運転中に延長管をスライドさせない
誤って吸込口をふさいでしまうと、延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体、パワーヘッドの変形・発火の原因となります。
- ほかの製品に取り付けて使わない
過熱によるパワーヘッドの変形・発火の原因となります。
- ホースや延長管の先端で掃除をしたり、ホース差し込み口、ホース、延長管の接点にピンなどを入れない
ショート(短絡)して感電・発火の原因となります。
- パワーヘッドが前方を向いている状態で左右に移動させない
- 砂・小石などの異物が付着したまま使用しない
床面に傷を付けることがあります。



排気口



- 排気口をふさがない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。
- 排気口から出る風を、長時間体に当てない
低温やけどをすることがあります。



パックフィルター



- パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターを使用する
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。

そのほか



- 火気に近づけない
本体の変形によりショート(短絡)して感電・発火の原因となります。
排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。

使用上のお願い

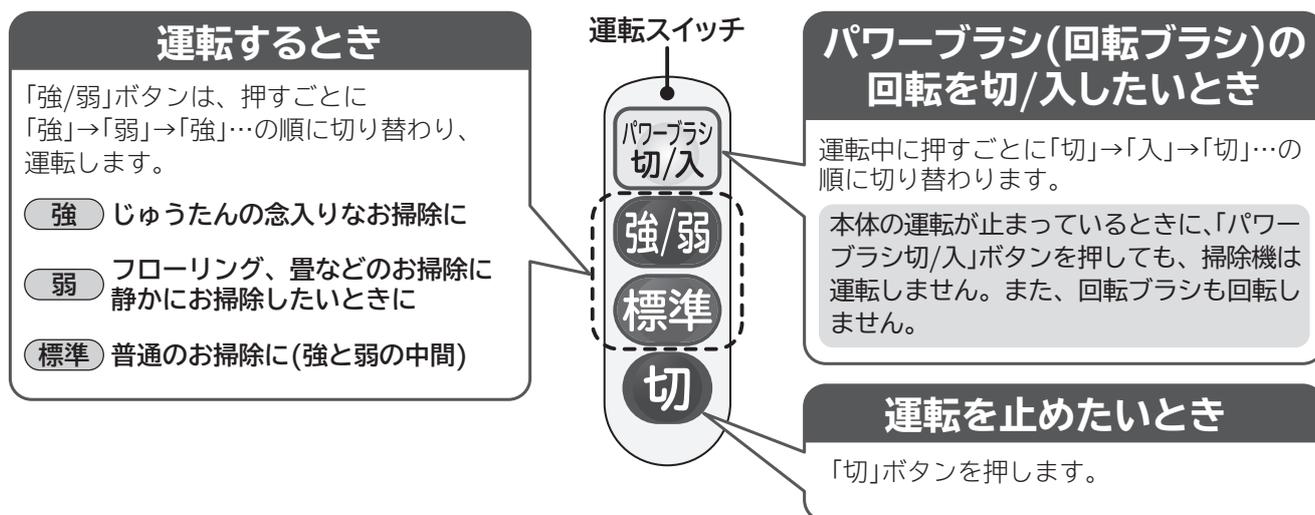
故障などを防ぐために、次のことをお守りください。

また、本文中の **お願い** 事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

- 電源コードは赤印以上無理に引き出さない
- 本体を移動するときは、電源コードを無理に引っ張らない
断線の原因となります。
- パワーヘッド、延長管、ホース、付属応用部品を強くぶつけない
変形・破損の原因となります。
- ホースや延長管の先端で掃除しない
接触不良や破損の原因となります。
- 持ち運びするときは、ホースを持ってぶら下げない
ホースの破損の原因となります。
- 本体に乗らない
故障の原因となります。
- 次のようなものは吸わせない
異臭や故障の原因となります。
・水や液体 ・湿ったもの ・吸湿剤(湿気取り)
・多量の砂や粉 ・長いひも ・ガラス
- 水洗いした部品は十分に自然乾燥させる
異臭や故障の原因となります。

操作部と表示部

運転スイッチ

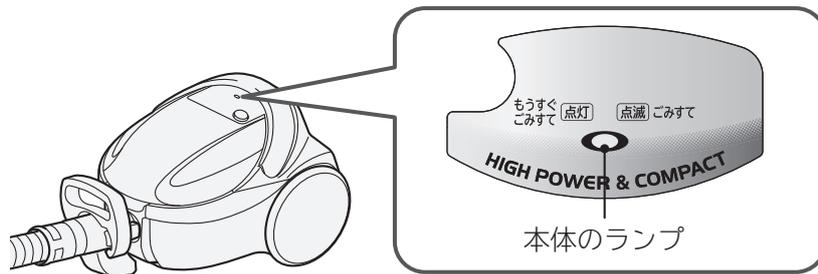


⚠ 注意

けがのおそれあり

吸込口をふさいで、「強/弱」ボタンや「標準」ボタンを押さないでください。
ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。

本体のランプ



点滅	<p>パックフィルターの交換のお知らせ(目安)です。→(P.13、14)</p> <p>※「切」ボタンを押しても約10分間点滅しています。</p> <p>※早い点滅(1秒間に約2回)のときは「切」ボタンを押してから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.21)</p>
点灯	<p>パックフィルターの交換時期が近づいているお知らせです。</p> <p>※「切」ボタンを押しても約10分間点灯しています。</p>

こんなときは

ごみがいっぱいでも「本体のランプ」が点灯／点滅しない

綿ごみなどが多いとき

定期的にごみのたまり具合を確認し、パックフィルターを交換することをおすすめします。

ごみが少なくても「本体のランプ」が点灯／点滅する

●細かい砂ごみ、土ぼこりを吸わせるとき

パックフィルターが目詰まりしています。新しいパックフィルターに交換してください。→(P.13、14)

●毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、すき間用吸口などをご使用のとき

吸込風量が少なくなっています。吸込口を掃除面から離し、「本体のランプ」が消灯すれば、そのままご使用いただけます。

●延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用のとき

電源電圧の低下により、早期に本体のランプが点滅する場合があります。

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。

●「標準」運転で「本体のランプ」が点滅したとき

次に記載している方法でパックフィルターの交換時期を正しく確認し、「本体のランプ」が点滅しなければ、そのままご使用いただけます。

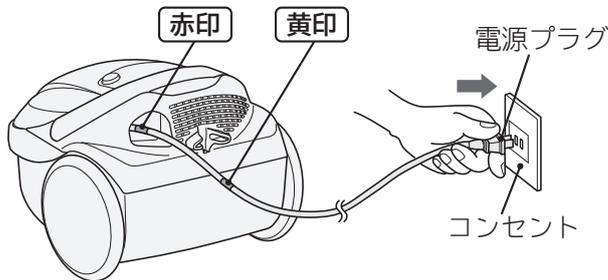
パックフィルターの交換時期を正しく確認したいとき

- 1 運転スイッチを「強」運転にする
- 2 パワーヘッドを床面から浮かせる
- 3 「本体のランプ」の点灯／点滅を確認する

運転のしかた

1

電源コードを黄印まで引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む



⚠ 警告

火災のおそれあり
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用にならないでください。

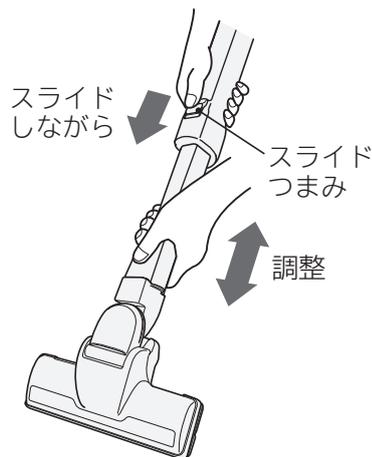
お願い

電源コードは赤印以上引き出さないでください。
断線の原因となります。

2

延長管の長さを調節する

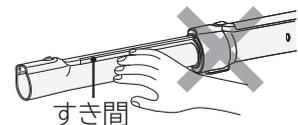
スライドつまみをスライドしながら、延長管を伸縮させる



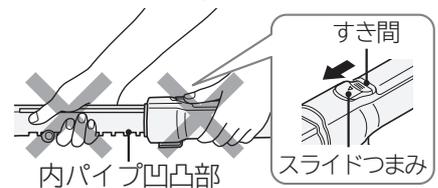
⚠ 注意

けがのおそれあり

- 延長管をスライドさせるときは、運転を停止させてください。誤って吸込口をふさいでしまうと、延長管が急に縮むことがあります。
- 延長管のすき間に手などを入れないでください。



- 掃除をするときや延長管を縮めるときは内パイプの凹凸部を持たないでください。また、延長管を伸縮させるときは、スライドつまみと延長管のすき間に手などを押しつけないでください。手を挟むことがあります。



3

運転するときは **標準** または **強/弱** を押す



4

止めたいときは **切** を押す



お掃除のしかた

パワーヘッド

パワーヘッドを前後に動かしたり、床面に合った操作のしかたで、上手にお掃除ができます。

じゅうたん

前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。
初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。

フローリング・畳

床面の傷つき防止のため、フローリングや畳の目にそって動かします。
●新しい畳をお掃除する場合、畳表面に磨かれた跡がつくことがありますので、気になる場合は、回転ブラシを止めてご使用ください。
●パワーヘッドを手前に引いたとき、床面にほこりが残る場合は、パワーヘッドを一度浮かし、ほこりを吸い取ってください。

運転のしかた

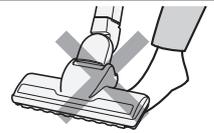
お掃除のしかた



警告

けがのおそれあり

パワーヘッドを引くときに、体の一部(足の上など)に乗り上げない
回転ブラシに巻き込まれるおそれがあります。



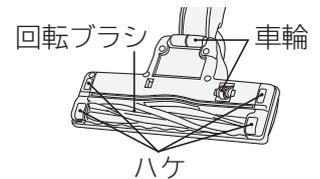
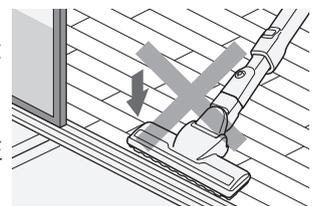
注意

床面に傷を付けるおそれあり

●特にひのきやクッションフロア※などの傷つきやすい床の場合、運転中はパワーヘッドを同じ位置に止めたままにしないでください。
また、パワーヘッドを床面に強く押しつけないでください。

※クッションフロアとは、表面に塩化ビニルなどを用いたクッション性のある床材のことです。

- 敷居の段差などにパワーヘッドを強く押しつけてご使用になると、車輪などが摩耗し、床面に傷を付けることがあります。
- 車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。定期的にお手入れしてください。→(P.16)
- 長期間のご使用などで、「ハケ、車輪、回転ブラシ」が摩耗することがあります。摩耗したままパワーヘッドをご使用になると、床面に傷を付けることがあります。「ハケ、車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて「ハケ、車輪、回転ブラシ」の同時交換をおすすめします。→(P.21)
「回転ブラシ」は別売り部品としてご購入のうえ交換いただけます。→(P.23)



お願い

床面の種類によっては、操作が重くなる場合があります。
このようなときは、「弱」運転に切り替えるか、グリップハンドルの高さを下げて操作してください。

■パワーヘッドの持ち上げ停止スイッチ

パワーヘッドを床面から浮かせると、安全のために持ち上げ停止スイッチが作動して、回転ブラシの回転が止まります。



持ち上げ停止スイッチ部のお手入れは→(P.16)



警告

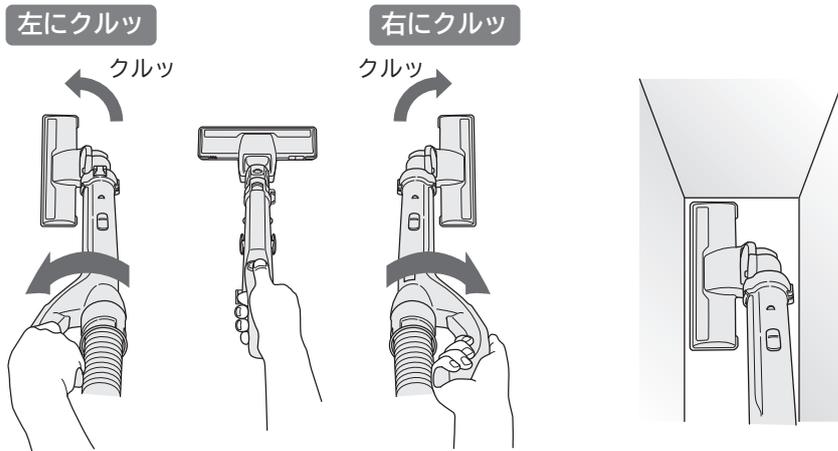
けがのおそれあり

パワーヘッドの回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない
回転ブラシが回転することがあります。特にお子さまにはご注意ください。

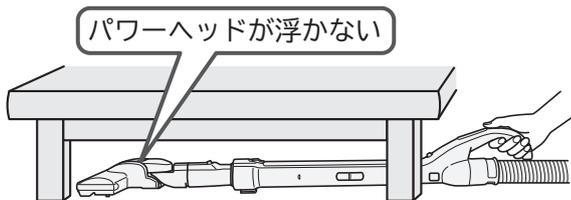
お掃除のしかた(続き)

■クルッとヘッド・パタリンコ構造

グリップハンドルをひねると、パワーヘッドの向きがクルッと変わり、すき間などの狭い場所もスムーズにお掃除できます。



ベッドの下など低い場所(8cm以上)でも奥までしっかりお掃除できます。



⚠ 注意

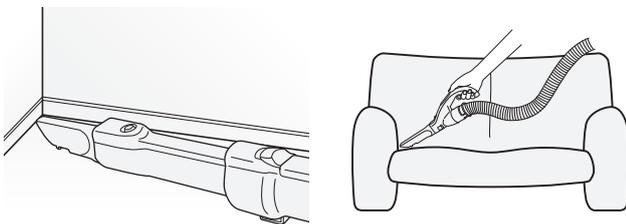
床面に傷を付けるおそれあり

長期間のご使用などで、「ハケ、車輪、回転ブラシ」が摩耗することがあります。摩耗したままパワーヘッドをご使用になると、床面に傷を付けることがあります。「ハケ、車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて「ハケ、車輪、回転ブラシ」の同時交換をおすすめします。→(P.21)
「回転ブラシ」は別売り部品としてご購入のうえ交換いただけます。→(P.23)

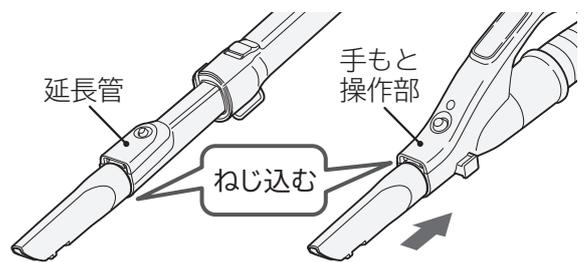
すき間用吸口

狭いすき間や隅をお掃除する吸口です。

お部屋の隅のお掃除に ソファの隅などのお掃除に

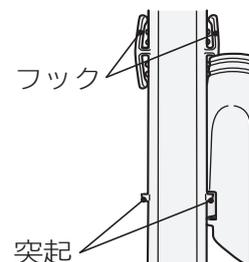
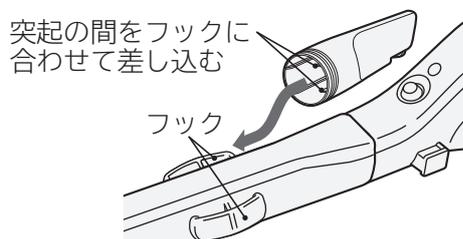


延長管か手もと操作部にねじ込んでご使用ください。



左右いずれかのフックに差し込んで収納します。

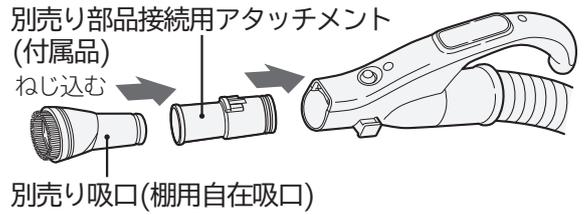
下側に取り付けるときは、図の向きに取り付けると落ちにくくなります。



あると便利な別売り吸口

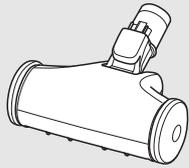
※日立の家電品取扱店でお買い求めください。

付属の別売り部品接続用アタッチメントを使うと、別売りの吸口が使えます。→(P.22)
別売り部品接続用アタッチメントは、手もと操作部または延長管に取り付けてご使用ください。



電動ふとん吸口(G-DF6)

ふとんを傷めず、ダニ・ほこり・糸くずなどを吸い取る吸口です。



別売り部品接続用アタッチメントは必要ありません。

はたき吸口(D-H3)

はたき感覚で、エアコン、ブラインド、家具などをお掃除する吸口です。
ブラシ部分は水洗いができます。



吸口の角度が
変えられます。

クルッと切替えブラシ吸口

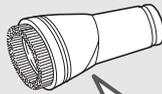
狭いすき間や隅をお掃除する吸口です。お掃除する場所に合わせて、先端をブラシにできます。



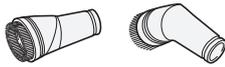
別売り部品接続用アタッチメントは必要ありません。

棚用自在吸口(D-TJ2)

吸口の角度を変えて、棚の上などをお掃除する吸口です。
水洗いができます。

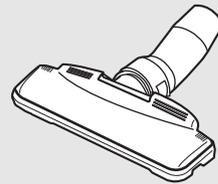


吸口の角度が
変えられます。



丸洗いフローリングヘッド(D-F3)

フローリング、畳に適した大きめのふき専用ブラシ付きの吸口です。(「標準」「弱」運転でご使用ください)水洗いができます。



注意

傷を付けるおそれあり

ピアノなど特に傷つきやすい場所にはブラシを押し付けしないでください。

日立の家電品 <https://kadenfan.hitachi.co.jp/clean/parts/index.html> をご覧ください。

詳しくはこちら



あとかたづけ

電源コードの巻き取りかた

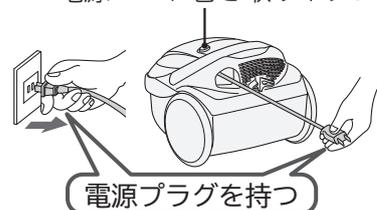
電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部(⊕)を押しながら、電源コードを巻き取ってください。



注意

けがをする・家具に傷を付けるおそれあり
電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取る
ときは、電源プラグを持ってください。

電源コード巻き取りボタン



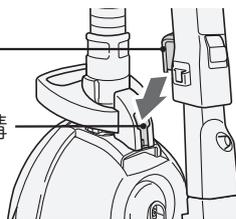
電源プラグを持つ

収納のしかた

1

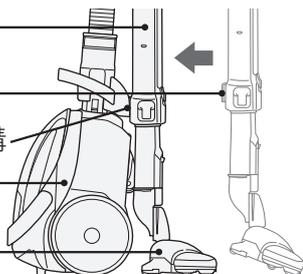
延長管を縮めて→(P.8)、
取り付け溝にホース
スタンドを差し込む

ホース
スタンド
取り付け溝



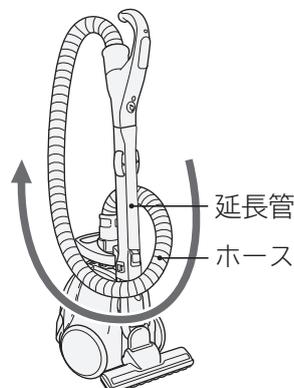
本体を立て、パワー
ヘッドを床面にそわ
せ、取り付け溝にホー
ススタンドを差し込
むと楽にセットでき
ます。

延長管
ホース
スタンド
取り付け溝
本体
パワー
ヘッド



2

ホースを延長管に
巻きつける



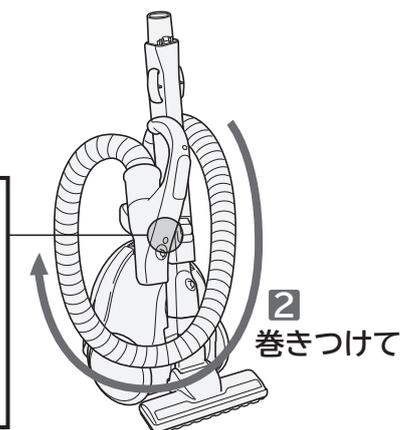
延長管
ホース

コンパクト収納

- 1 手もと操作部を延長管から外す
→(P.2、3)
- 2 ホースを延長管に巻きつける
- 3 延長管の差し込み穴に、スタンド
フックを差し込む



スタンド
フック
差し込み穴
3 差し込む



2
巻きつけて



注意

けがのおそれあり

収納状態のままを持ち運んだり、床面に置くと、ホース・延長管やパワーヘッドが外れることがあります。

床面に傷を付けるおそれあり

床の上を収納状態のまま移動させないでください。

お願い

- ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、高温になる場所での収納はしないでください。ホースの変形や故障の原因となります。
- ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形するような状態での収納はしないでください。

ごみの捨てかた

- 吸込力が弱くなったら、「本体のランプ」が点灯／点滅していないかを確認してください。点滅していたら、パックフィルターの交換のお知らせ(目安)です。→(P.7)
- 定期的にごみのたまり具合を確認してください。ごみの種類によって、「本体のランプ」が点灯／点滅しないことがあります。



警告

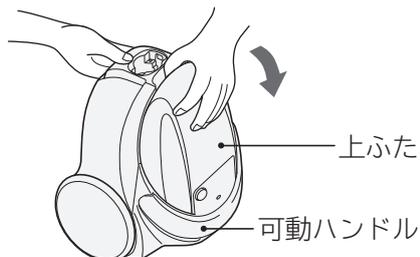
感電・けがのおそれあり

ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

パックフィルターの取り出しかた

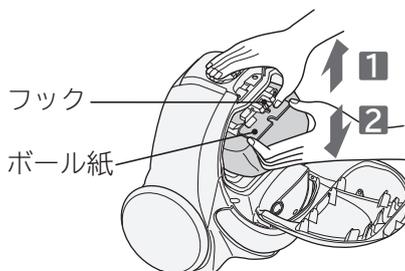
1

本体を立て、可動ハンドルを倒した状態で上ふたを開く



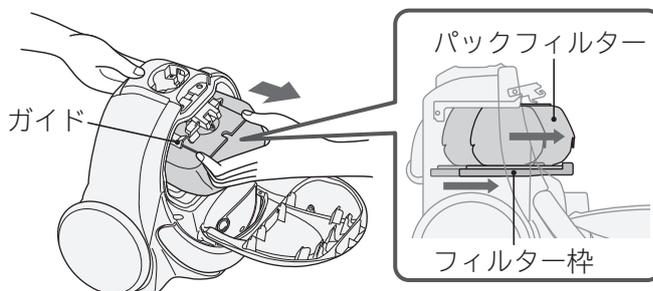
2

- 1 フック(青色)を図の矢印方向に持ち上げる
- 2 パックフィルターのボール紙をフックから取り外す



3

ボール紙を、ガイドの挿入溝から引き出しながら、パックフィルター全体を引き出し、捨てる



パックフィルターがごみでいっぱいになったときは、取り出しやすくするため、フィルター枠がスライドします。

お願い

ごみがこぼれないよう、ゆっくり取り出してください。ごみがこぼれた際は、ごみを取り除いてください。モーター部にごみが入り込み、故障の原因となります。

交換用パックフィルターについて

- お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルターは、GP-110F(抗菌防臭3種・3層HEパックフィルター)です。
- 次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。



注意

発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	詳しくはこちら
GP-2000FS	○	高捕じん◎	◎	3	
GP-130FS	○	◎	◎	3	
GP-110F	—	◎	(防臭)	5	
GP-75F	—	○	(防臭)	5	

ごみの捨てかた

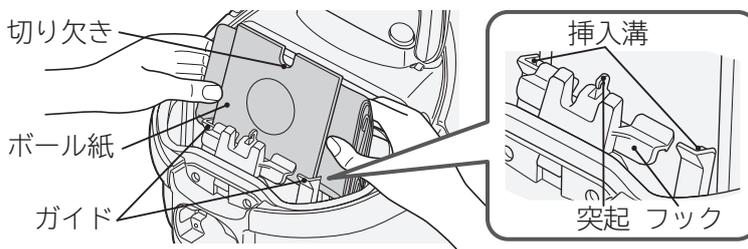
パックフィルターの取り付けかた

お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルター(GP-110F)で説明しています。

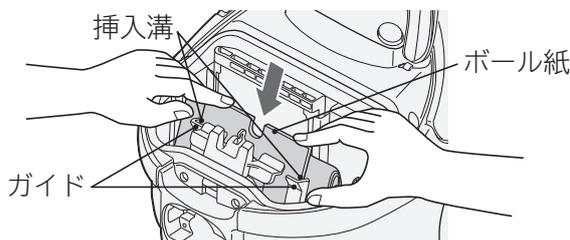
お願い 破れたパックフィルターや使用済みのパックフィルターは使用しないでください。
モーター部にゴミが入り込み、故障の原因となります。

1 ボール紙の切り欠きを上にして、ガイドの挿入溝にボール紙を合わせる

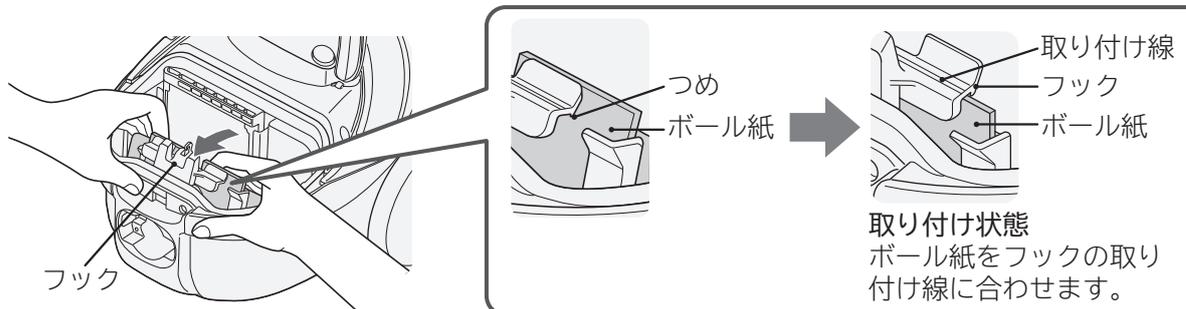
- パックフィルターは折たたんだままの状態に取り付けます。
- フックの突起は、別売りのシールふた付きパックフィルター→(P.13、22)取り付け用です。
ご使用の場合は、シールふたに記載の説明に従い取り付けてください。



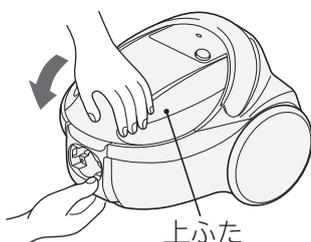
2 ボール紙をガイドの挿入溝にそって奥まで押し込む



3 ボール紙の上部を、両手でフックのつめの内側まで押し込む



4 上ふたを閉める



お願い

パックフィルターを取り付けていない、または正しく取り付けられていない状態で、上ふたを閉めようとしても閉まりません。
無理に押さえないでください。
上ふたやフックが破損するおそれがあります。

お手入れのしかた



警告

感電・けがのおそれあり
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

けがのおそれあり
ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。破損の原因となります。

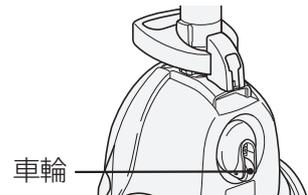
本体・標準付属品・付属応用部品のお手入れ

汚れが気になるときはお手入れしてください。水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。



注意

床面に傷を付けるおそれあり
長期間のご使用などで、「本体裏面の車輪」が摩耗することがあります。摩耗したままご使用になると、床面に傷を付けることがあります。「本体裏面の車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて交換をおすすめします。→(P.21)



フィルターのお手入れ

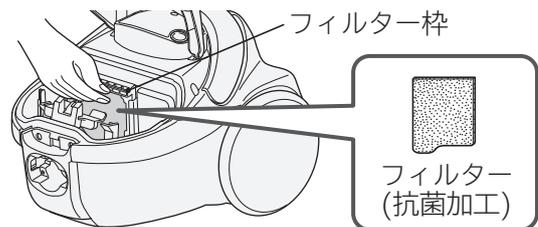
パックフィルターを交換しても「本体のランプ」が点灯／点滅したり、吸込力が回復しないとき、汚れが気になるときはフィルターをお手入れしてください。

フィルターをお手入れする前に、パックフィルターを取り出してください。→(P.13)

1

上ふたを開け、フィルター枠からフィルターを取り出す

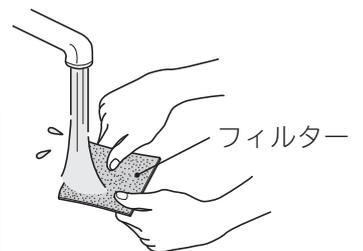
フィルター枠は取り外せません。



2

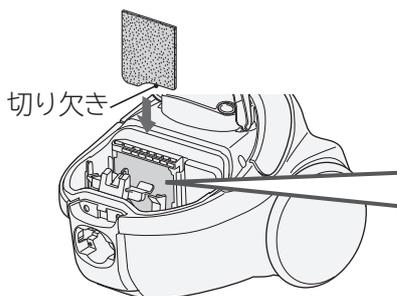
- 1** フィルターを水で軽く押し洗いする
- 2** たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる

お願い 洗剤、漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。
また、ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や変形の原因となります。

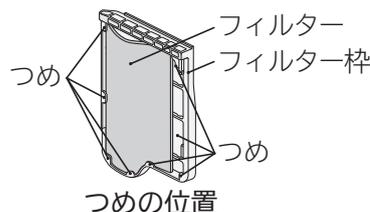


3

フィルターをフィルター枠に取り付ける (フィルターの向きに注意する)



フィルター枠のつめ(8か所)に挟み込むように取り付けます。



注意

発煙・発火のおそれあり
フィルターを取り付けて運転してください。

お願い

フィルターの取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.21)

お手入れのしかた(続き)

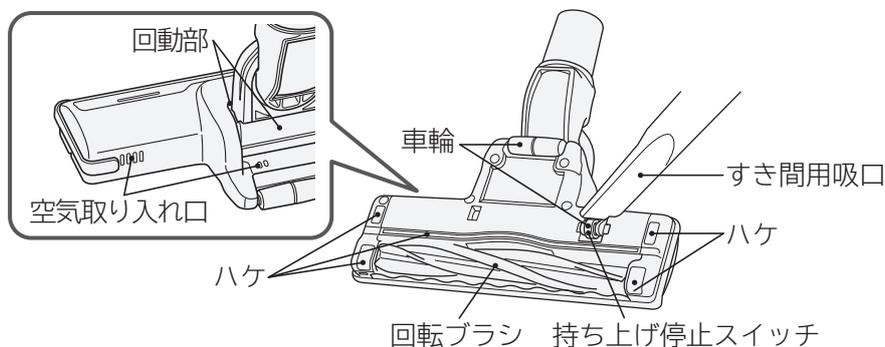
パワーヘッドのお手入れ

- 吸込力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。
- 定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。
持ち上げ停止スイッチ、回転ブラシ、ハケ、車輪、空気取り入れ口、回動部にゴミが付着していると、床傷つけ、吸込力の低下や故障の原因となります。

お願い パワーヘッドは、延長管や手もと操作部から取り外してお手入れしてください。

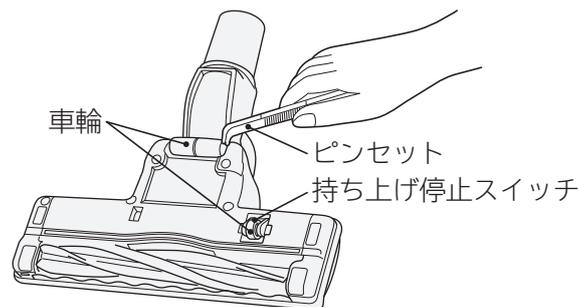
付着したゴミを取り除く

付着したゴミを、すき間用吸口を使って吸い取ってください。



絡みついたゴミを取り除く

絡みついたゴミを、ピンセットなどで取り除いてください。



注意

床面に傷を付けるおそれあり

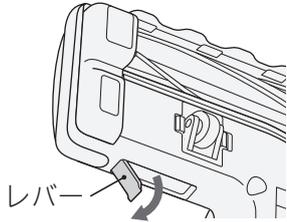
- 車輪にゴミが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。
- 長期間のご使用などで、「ハケ、車輪、回転ブラシ」が摩耗することがあります。
摩耗したままパワーヘッドをご使用になると、床面に傷を付けることがあります。
「ハケ、車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて「ハケ、車輪、回転ブラシ」の同時交換をおすすめします。→(P.21)
「回転ブラシ」は別売り部品としてご購入のうえ交換いただけます。→(P.23)

お願い 持ち上げ停止スイッチに無理な力を加えないでください。
破損の原因となります。

回転ブラシをお手入れする

1 ブラシホルダーを取り外す

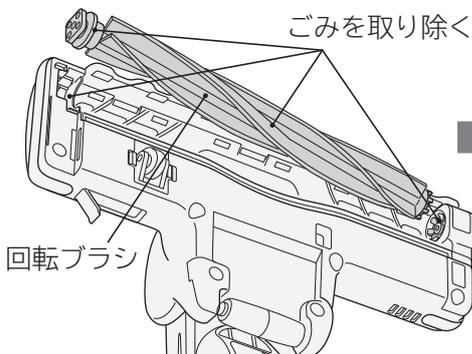
1 パワーヘッドを裏返してレバーを開く



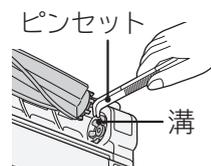
2 ブラシホルダーを取り外す



2 回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く



溝に絡みついたごみはピンセットなどで取り除く



回転ブラシに絡みついたごみはハサミなどで切って取り除く



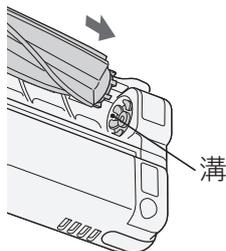
回転ブラシは水洗いできます



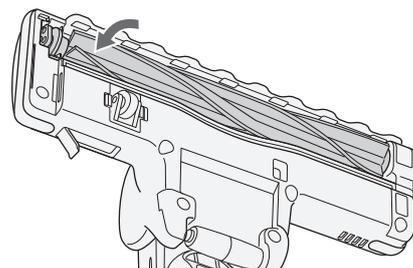
- お願い**
- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形などの原因となります。
 - 水洗いした場合は、陰干しで十分に自然乾燥させてから取り付けてください。乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

3 回転ブラシを取り付ける

1 回転ブラシを溝に合わせる

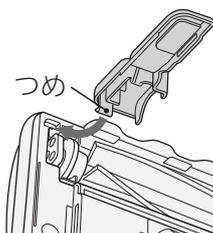


2 元どおり取り付ける

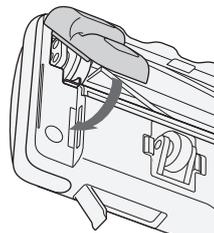


4 ブラシホルダーを取り付ける

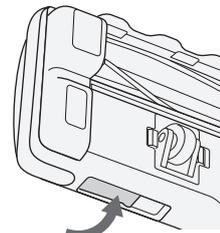
1 つめを引っ掛ける



2 ブラシホルダーを取り付ける



3 レバーを閉める



- お願い** ブラシホルダーを取り付ける際には、つめを先に引っ掛けてください。破損の原因となります。

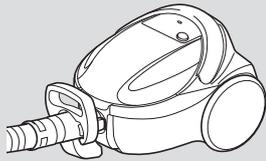
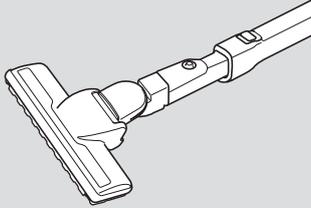
お困りのとき

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

「本体が運転しない、または運転中に止まる」「パワーヘッドの回転ブラシが回転しない、または止まる」場合は、モーターの過熱を防ぐため、保護装置が作動している可能性があります。

次の直しかたに従って、保護装置を解除してください。

	本体が運転しない、 または運転中に止まる	パワーヘッドの回転ブラシが 回転しない、または止まる
		
保護装置と原因	<p>本体モーターの過熱を防ぐために、自動的に電力を抑える保護運転になることがあります。さらにこの状態で運転を続けると、自動的に運転を停止します。</p>	<p>本体のランプが赤点滅すると、パワーヘッドモーターの過熱を防ぐために、自動的に回転ブラシの回転を停止することがあります。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> パックフィルターの目詰まり フィルターのゴミ詰まり </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> 吸込口をふさいだままの運転 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> ホース・延長管のゴミ詰まり </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> 異物の挟み込み </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> 床やじゅうたんなどへの押しつけ </div> </div>
直しかた	<p>「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く</p>	
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> パックフィルターの交換/ フィルターのお手入れをする →(P.13~15) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> パックフィルターを正しく取り付ける →(P.14) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> 吸込口をふさいでいるものを取り除く </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> ホース・延長管に詰まったゴミを取り除く </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> 回転ブラシに挟み込んだ異物を取り除く →(P.16,17) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> パワーヘッドを床やじゅうたんに強く押しつけない </div> </div>

約5分後～60分後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

■その他の症状

症 状	確認するところ	直しかた	ページ
運転中に吸込力が弱くなる	パックフィルターが目詰まりしていませんか。	新しいものと交換してください。	P.13 P.14
	フィルターにごみが付着していませんか。	フィルターのお手入れをしてください。	P.15
	延長管、ホース、本体つぎてにごみが詰まっていますか。	ごみを取り除いてください。	—
	パワーヘッドにごみが詰まっていますか。	ごみを取り除いてください。	P.16 P.17
	延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用になると、電源電圧の低下により、早期に本体のランプが赤点滅する場合があります。定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。		—
運転中に吸込力が弱くなり、しばらくすると回復する	<ul style="list-style-type: none"> ●パワーヘッドを押しつけたり、ふさぐようにして薄いカーペット、毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。 ●すき間用吸口をカーテンなどに押しつけたりふさぐようにしてお掃除していませんか。 	<p>本体モーターの過熱防止のため、自動的に電力を抑える運転をしています。異常ではありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●回復しにくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。 ●回復後、パワーヘッドは力を入れず、すばらせるように軽く動かしてください。 	—
	延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントを使用していませんか。	定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。	—
運転しない または運転中に止まる	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	しっかり差し込んでください。	P.8
	本体にホースが確実に差し込まれていますか。	「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。	P.2 P.3
	モーターの過熱を防ぐため、保護装置が作動した可能性があります。直しかたに従って、保護装置を解除してください。		P.18
	本体のランプが早い赤点滅(1秒間に約2回)になっていませんか。	モーターの交換時期のお知らせです。「切」を押し電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へご相談ください。	P.21
排気や本体があたたくくなる(特に夏場)	空気の流れで本体モーターを冷却しているため、異常ではありません。	—	

お困りのとき(続き)

症 状	確認するところ	直しかた	ページ
パワーヘッドの回転 ブラシが回転しない または止まる、回転 しにくい	「パワーブラシ切/入」ボタンが「切」設定になっていませんか。	もう一度、「パワーブラシ切/入」ボタンを押してください。	P.6
	本体、ホース、延長管、パワーヘッドなどがしっかり接続されていますか。	しっかりと接続してください。	P.2 P.3
	パワーヘッドが床面から浮いていませんか。	床面から浮かせると止まる構造になっています。パワーヘッドを床面につけてください。	P.9
	回転ブラシ、持ち上げ停止スイッチなどにごみなどが付着していませんか。	ごみを取り除いてください。	P.16 P.17
	本体のランプが赤点滅していませんか。	パワーヘッドの過熱防止のため、自動的に回転ブラシを停止させています。異常ではありません。パックフィルターを交換して、フィルターのお手入れをしてください。	P.7 P.13 P.14
	モーターの過熱を防ぐため、保護装置が作動した可能性があります。直しかたに従って、保護装置を解除してください。		P.18
パワーヘッドから カラカラと音がする	持ち上げ停止スイッチの構造上、発生する音です。異常ではありません。		—
電源コードが最後まで 入らない、または 引き出せない	電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作を数回繰り返してください。そのあと、黄印まで引き出してよじれを直してから、もう一度巻き込んでください。		—
確認してもまだ異常がある場合		ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店へご相談ください。	P.21

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書 (別添)

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みあとの、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障および損傷。

(ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間	お買い上げ日から1年間です。
保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。 [持込修理対象商品]
保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼される時は (持込修理)

「お困りのとき」→(P.18~20)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

●修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、標準付属品(ホース、延長管、パワーヘッド)も一緒に持ちください。

お知らせいただきたい内容
1.型式:CV-PD8 2.症状:できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を!

ご使用の際、このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさい“におい”がする
- その他の異常がある

➔

ご使用中 止

事故防止のため、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

この製品の使い方・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください
なお、転居されたり、いただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

ホームページに「よくあるご質問」について記載しておりますので、ご活用ください。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/q_a/index.html

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口	
TEL	0120-3121-11
携帯電話	050-3155-1111 (有料)
FAX	0120-3121-34
(受付時間) 9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日) 年末年始は休ませていただきます。	

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口	
TEL	0120-3121-68
携帯電話	0570-0031-68 (有料)
FAX	0120-3121-87
(受付時間) 9:00~18:00(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)	

- 「持込修理」については、上記窓口より各地区のサービスセンターをご紹介します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

部品について

- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
- 商品のデザイン、定格、仕様、補修用性能部品等は改良等のため、予告なく一部変更することがあります。

長時間ご使用になるとき

- 一日のご使用時間が極端に長い場合や、共同(寮など)でご使用になる場合には、短期間で部品の交換(パワーヘッドやモーターなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてご使用になることをおすすめします。
- このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

※この掃除機は家庭用です

転居される時

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」(下記)にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

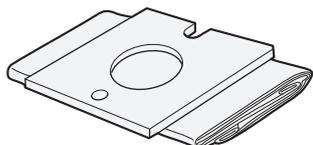
修理料金=技術料+部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。サービスエンジニアの person 費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

別売り部品

日立純正(CV-型用)パックフィルター

日立の家電品取扱店でお買い求めください



GP-110F(5枚入り)



注意

発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは、日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。
また、その場合、紙パックに関する掃除機の性能・品質は保証できません。

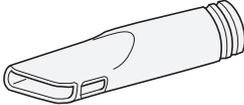
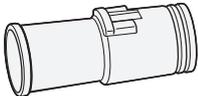
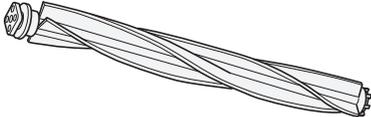
- お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルターは、GP-110F(抗菌防臭3種・3層HEパックフィルター)です。
- 次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	詳しくはこちら
GP-2000FS	○	高捕じん◎	◎	3	
GP-130FS	○	◎	◎	3	
GP-110F	—	◎	(防臭)	5	
GP-75F	—	○	(防臭)	5	

抗菌効果	型式	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)	試験成績書発行番号
抗菌効果	パックフィルター-GP-2000FS	一般財団法人 ポーケン品質 評価機構	JIS L1902 に基づく	繊維に 練り込み	パックフィルター 内層紙	2.0以上	11048405-1
	パックフィルター-GP-130FS						
	パックフィルター-GP-110F						
	パックフィルター-GP-75F						019629-1

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

付属応用部品や、補修用性能部品もお買い求めいただけます。

サットハンドル	すき間用吸口	
 <p>サービスパーツ CV-PY9-011 サットハンドルPY9 とご指定ください</p>	 <p>サービスパーツ CV-SU7000-051 すき間用吸口 とご指定ください</p>	
別売り部品接続用アタッチメント	回転ブラシ	
 <p>サービスパーツ CV-SM10-033 アタッチメント(SM) とご指定ください</p>	 <p>サービスパーツCV-PR8-006 ロータリブラシクミPR8 とご指定ください</p>	
部品のご購入は		詳しくはこちら
<p>部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または下記の「パーツショップ」へご依頼ください。 日立の家電消耗品・部品直販「パーツショップ」 https://parts.hitachi-cm.com/pshop/</p>		

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

型 式	CV-PD8	質 量	5.0kg(標準付属品を含む)
電 源	100V 50-60Hz共用	本 体 寸 法	長さ288mm×幅256mm×高さ214mm
消 費 電 力	1170W ~ 約240W	標準付属品	ホース……………1本
吸込仕事率	640W ~ 約100W		パワーヘッド……………1個
運 転 音	66dB ~ 約60dB	付属応用部品	延長管……………1本
集じん容積	1.5L		サッとハンドル……………1個
コードの長さ	5m		すき間用吸口……………1個
			別売り部品接続用アタッチメント……………1個

抗菌効果	部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)	試験成績書発行番号
	パックフィルター GP-110F	一般財団法人 ポーケン品質評価機構	JIS L 1902 に基づく	繊維に 練り込み	パックフィルター 内層紙 不織布	2.0以上	11048405-1
	フィルター						09014558

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼される
とき、お役に立ちます。

ご購入店名

電話

ご購入年月日

年

月

日

 日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

A1(H)